

<p>△産業宣教 女性産業人の使命(出 2:1-10)</p>	<p>△レムナント伝道学 レムナントの未来準備 (申 6:4-9)</p>	<p>△核心 幼児、幼稚レムナント運動の根本(イザ 6:13)</p>
<p>□序論 私たちはどんな答えを受ける必要があるのか。 カルバリの丘、オリブ山、マルコの屋上の部屋で、すべてのことに結論を下した。イエスが私たちを見張り人として立てられた。そして、<b>やぐら</b>を与えられて、<b>旅程と道しるべ</b>を教えてください。ここに隠されたことが、<b>神の国とそのこと</b>だ。私たちはこれを握って祈れば良い。 <b>旧約</b>で世界を動かした人々と、キリストの奥義を知っていた人がこの答えを受けた。この祝福が<b>次世代</b>に伝えられた。</p> <p>「女性産業人の使命」(出 2:1-10)</p> <p>1. 出 2:1-10</p> <p>1) 次世代滅絶 次世代がほとんどいなくなる時期に</p> <p>2) ヨケベデが決断して、モーセを王宮に送った。</p> <p>3) モーセは出 3:18 をすぐ分かった。80 年前に母親から聞いたためだ。</p> <p>2. I サム 1:9-11 ハンナ</p> <p>1) ハンナが悟ったナジルの契約がすべての時代を変えた。</p> <p>2) ここから出た人物がサムエルだ。</p> <p>3) 血のいけにえとまことの平和を成し遂げるナジルの契約を子どもに伝える必要がある。</p> <p>3. 詩 78:70-72 ダビデ</p> <p>1) 家系での教育が違った。母の役割が大きかっただろう。</p> <p>2) 羊飼いであったとき、すべての才能、霊的なことを見つけ出した。</p> <p>3) I サム 17:18 エッサイがお使いに出して、しるしを持って来なさいと言った。</p> <p>4. I 列 19:19-21 エリヤが呼んだとき、直ちについて行った。</p> <p>1) 家庭と教育だ。親が許可しただろう。</p> <p>2) II 列 2:9-11 エリシャは霊の 2 倍の分をくださいと言った。</p> <p>3) II 列 6:8-24 ドタンの町運動を起こした。</p> <p>5. イザ 6:1-13 神様はイザヤの代わりに</p> <p>1) 切り株(レムナント)が起きると言われた。</p> <p>2) イザ 60:1-22 光があるから全世界が生かされる。</p> <p>3) イザ 62:6-12 この光を持っている見張り人を立てなさい。レムナントが正確な福音を悟れば、見張り人になる。すると、大路が開かれてもろもろの民が来る。</p> <p>6. エス 2:10、4:1-16 モルデカイとエステル</p> <p>1) 捕虜になった理由と</p> <p>2) 時刻表、</p> <p>3) 方法を知っていた。ただ神様の力 によって</p> <p>7. ルカ 23:38、使 17:1、18:4、19:8 イエスが言われたことを分かったパウロは</p> <p>1) 次世代を教えた。</p> <p>2) この次世代が流浪の民になって散らされた。</p> <p>3) 0.1%の福音を持っている人々がそこに混ざって世界福音化した。</p> <p>□結論 聖書にある答えは永遠に続く。</p>	<p>□序論 レムナントはどんな未来を準備すれば良いのか。私たちの次世代にすることは申 6:4-9 しかない。</p> <p>□本論</p> <p>1. 三つの点検</p> <p>1) 次世代を教えるのは、親の影響が大きいので、親たちのために、さらによく準備する必要がある。</p> <p>2) 学校教師は知識しか教えることができない。</p> <p>3) 教会教師は何を教えれば良いのか。</p> <p>2. 7つの方法</p> <p>1) 読書の鍵は、神様が私に願われることを<b>編集</b>することだ。答えは<b>みことば</b>から出る。</p> <p>2) 偉人がいるのに世の中が良くならない理由が<b>キリスト</b>だ。神様の計画と祈りが見えることが<b>設計</b>だ。</p> <p>3) ユダヤ人は、いのちをかけて三つの祭り(過越祭<b>救い</b>、仮庵祭<b>天国</b>の背景、五旬節<b>神様の力</b>)を守った。ここで、現場を見る目が開かれるが、この<b>デザイン</b>はとても重要だ。</p> <p>4) <b>礼拝と祈り</b>が生かされて、これを通して神様の驚くことが発見される必要がある。</p> <p>5) ただが発見される。タラントだ 6) 唯一性が出てくる。専門性だ。</p> <p>7) 再創造が出てくる。これを 237 を生かす現場性と言う。</p> <p>3. 持続-霊的未来(会堂)</p> <p>1) なぜキリストが必要なのか、なぜ十字架で死んで、復活しなければならなかったのかを話した。</p> <p>2) 安息日ごとに会堂に入って(使 18:4) 本心に祈りシステムを次世代に建てあげた。</p> <p>3) 使 19:8、まことの答えである神の国について教えた。</p> <p>□結論 神様の準備が見える。 私たちは世界を生かすほどオールインして、そしてレムナントを育てる必要がある。</p>	<p>237-5000 幼児、幼稚の大きな畑、幼児、幼稚レムナント運動の根本—完全に空いている。資料を準備してこの人々を呼び入れて訓練させて送り出す必要がある。</p> <p>□序論_ 237- 5000</p> <p>1. 親一教師に三つのやぐらが建てば可能</p> <p>1) みことばのやぐら</p> <p>2) 祈りのやぐら-時空超越、御座の力を知ることによって 237、5000 種族が可能</p> <p>3) 次世代のやぐら</p> <p>2. 次世代に伝達</p> <p>1) やぐら—三位一体の神様の奥義(キリスト、神の国のこと、ただ聖霊)</p> <p>2) 御座-神の国のことを 40 日説明(旅程) 3) 日程表-道しるべ</p> <p>3. 次世代に絶対やぐらが建つように</p> <p>1) 次世代が福音を受ければ残りの者になり</p> <p>2) 巡礼者の道を行くようになって 3) 征服者となる。</p> <p>□本論</p> <p>1. 絶対可能の始まりが幼児、幼稚</p> <p>1) 出 2:1-10 モーセを王宮に入れる前に福音を植えた</p> <p>2) I サム 1:9-11、3:1-19 サムエルを契約の箱のそばに送る △237、5000 種族を見ることが出来る必要がある。そこにすべての解釈がある。</p> <p>3) イザ 6:13 レムナントでなければならぬ。すべての部分にレムナントが起きるのだ。その答えが 237、5000 種族だ。</p> <p>2. 目標</p> <p>1) カナン入国の時刻表(申 6:4-9)</p> <p>2) ベリシテを止める時刻表(I サム 7:1-15 ミツパ運動)</p> <p>3) アラム(II 列 6:8-24 ドタンの町運動) -戦わずに勝つ方法はレムナントを育てる方法だけ</p> <p>4) バビロン(イザ 62:6-12 バビロンと 237 を生かす運動) -神様が用いられた働き人は幼いときに福音が入ったレムナント</p> <p>5) ローマ時代を開く時刻表-パウロが会堂を訪ねて行った理由</p> <p>3. 結果-奴隷、捕虜、属国、流浪の民として送られた理由</p> <p>1) イスラエルの誤りを悟って 237 を見る目を開いてあげよう</p> <p>2) 世界福音化する神様の方法</p> <p>3) Exodus-私たちの次世代が奴隷、捕虜、属国、流浪の民に行かずに、抜け出す世界化運動をしなさい。</p> <p>△福音を持っている人が 237、5000 種族を分からなければ奴隷として行かなければならぬ。世界福音化は絶対計画なので、この中にだけいれば、すべては解決される。この祝福を見つけ出しなさい。</p> <p>□結論</p> <p>1. 永遠の嗣業(祈りで可能) -ただ聖霊があなたがたの上に臨めば</p> <p>2. 永遠の作品(答えで可能) -私たちの予算は信仰、決算は神様の祝福</p> <p>3. 永遠の遺産(次世代にこの契約が入れば可能)</p>
	<p>△散らされた弟子たち 散らされた弟子たちの次世代(II テモ 1:4-5)</p> <p>決断—散らされた弟子たちの次世代に必ず教えるべきこと</p> <p>1. II テモ 1:4-5 <b>国</b> 属国になった理由、イスラエルがいつ滅びるのか知っているのだ。なぜ私たちが今、ここにいるのか正しく知れば答えが来る。全国、世界はこの福音だけが無いのだ。</p> <p>2. II テモ 2:1-7 <b>いつも</b>すること。霊的兵士、競技する者、農夫</p> <p>3. II テモ 3:1-17 <b>実力</b> 地球上に苦しみとわざわいが続けて来る理由、十分に整えられた者にするみことば</p> <p>4. II テモ 4:1-5 <b>目標</b>どんな職業を持って、あなたは伝道者になりなさい。時が良くても悪くても、みことばを宣べ伝えなさい。</p> <p><b>TCK、世界化、福音化</b> 散らされた弟子たちの子どもは TCK だ。散らされて苦勞するように見えるが世界化の祝福を味わって準備している。この道に乗って福音化されるのだ。7 やぐら、旅程、道しるべ、続けて祈れば、正確なみことばと答えが見える。聖書にある答えを受けるようになる。皆さんが他の心配をしているならば、すでに他の道に立っているのだ。神様が最も願われる道で勝利するように主イエス・キリストの御名で祝福する。</p>	

△区域メッセージ第 1 週 金土日時代の理由と永遠の答え (I サム 7:1-15)	△聖日 1 部 永遠のやぐらを建てなさい (使 1:11-15)	△聖日 2 部/礼拝委員会献身礼拝 礼拝は御座に向かう懸け橋 (使 2:14-21)
<p>□序論_30分「黙想時間」-カル、オリ、マル 一日におよそ 30 分程度だけ黙想時間を持てば、とても重要な時間になる</p> <p>1. 静かな時間 <u>7・7・7</u></p> <p>2. 深い時間 <u>ただ・唯一性・再創造</u>→証人(金土日)、(24・25・00)→次世代</p> <p>3. 平安な時間 <u>237・癒やし・サミット</u></p> <p>△朝には神様が与えられたやぐら、旅程、道しるべを置いて祈る。屋には私たちの仕事、ただになるように、他の人が私たちが答えを受けるのを知るようになる唯一性、他の人を生かす再創造、すなわち、私たちの職業と生活を置いて祈る。夜には教会に 237 が来て癒やされて、レムナントがサミットになるように祈る。そうすれば、証人になって、これを持って金土日時代を開くのだ。私の考え、基準が必要なくて、人の声が聞かずに、問題が問題として見え、危機が機会に見えるほど答えを受ければ良い。これを 24 継続すれば、聖書の答えが来る。これを次世代に伝達する必要がある。</p> <p>□本論</p> <p>1. 霊的状态から変わる。 △「あなたのたましいが幸いを得ているように」と言った。霊的な力を受ければ、他のことが生かされる。 1) 集中-この力を受ける集中 24 をすれば、25 神の国と永遠の作品が出て来る。 2) ともに-イエスが公生涯 3 年、それから 40 日合宿して教えた。 3) 会堂-パウロは会堂で金土日時代を開いた。レムナントが霊的な力を受けて勉強をするなら成功する。</p> <p>2. 金土日時代を開く理由-刻印、根、体質になれば答えを受け。 1) 荒野 40 年-カナンへの地に入って世界福音化すべきで 2) 解放-失敗させるしかないところから解放されるべきで 3) 霊的サミット-カナンへの地に入る前に霊的サミットから作らなければならないためだ。</p> <p>3. 実際のことを味わわせる必要がある。 1) 福音と 2) 御座の力を味わう祈りを教える必要がある。 3) 伝道は過去、現在、未来を生かすことだ。 4) 空中の権威を持つ支配者 (サタン) に勝つことだ。 5) 5 力 (霊力、知力、体力、経済力、人材力) ができる。 6) あらかじめ-CVDIP があらかじめ見える。 7) 庭一三つの庭で金土日時代を開くのだ。教会に来てヒーリングになつて、レムナントに対するサミットルームやサミットセンターがあれば良い。また、伝道運動をすべきだが、何を見れば良いのかを見せてあげれば良い。</p> <p>□結論_永遠<u>(力)</u>、<u>(神の国)</u>、<u>(作品)</u> それゆえ、私たちにこの 24 (力)・25 (神の国)・永遠 (作品) の答えが来れば良い。永遠なことを与えられたので、答えを受けるようにさせるのだ。</p>	<p>□序論_祈りのやぐらを建てなさい。</p> <p>1. 祈りのやぐらを建てなさい。</p> <p>2. カルバリの丘、オリブ山、マルコの屋上の部屋の契約を握って 40 日間祈って、ひたすら祈り、マルコの屋上の部屋で力を体験した。</p> <p>3. どこでも祈りができる 24、神の国 25、永遠という作品が出て来る-やぐら、見張り人</p> <p>□本論_絶対やぐら</p> <p>1. 永遠の絶対詞業 (7 やぐら)</p> <p>1) 聖書に預言された歴史上最高の事件-キリストの十字架の処刑と復活。 2) キリストがオリブ山で説明された永遠の絶対詞業-7 やぐら 3) 祈りは時空を超越するので 237 を生かすことができ、次世代にも働きが起こる (詩 90:14-17)</p> <p>2. 永遠の絶対作品 (7 旅程)</p> <p>1) 使 2:1 五旬節の日になって-上から与えられる力 (三つの祭り) (1) 過越祭-救い (2) 仮庵祭-御座の背景、未来心配 x (3) 五旬節-今、神様の力が臨んだ。風のような、炎のような働き 2) ヨエル 2:28 預言の成就-未来を見るようになること 3) ゼカ 4:6 ただ主の霊によって</p> <p>△これを握って 7 大旅程、霊的作品、永遠なことを作ったのだ。</p> <p>3. 永遠の絶対遺産 (7 道しるべ)</p> <p>1) 未来を置いて約束したこと (1) 70 年イスラエル滅亡 (2) 79 年ポンペイ爆発 (3) 250 年間ローマ皇帝の迫害 2) 来る答え (1) ただ-祈って他の人が見ることができないことが見える。 (2) 唯一性-他の人が知るようになって訪ねて来る。 (3) 再創造-他の人を生かすようになる。</p> <p>□結論_御座の力を味わう祈りは霊的な科学だ。</p> <p>1. ひとりの祈りは世界も変化させることができる。 1) エジプトと 237 を変えたヨケベデー人の祈り 2) ハンナー人の祈り 3) オバデヤ、重職者一人の祈り</p> <p>2. 御座の力を味わう祈りによって来る答え 1) ただ、唯一性、再創造 2) 時空超越 3) 237、5000 を生かす祈り</p> <p>3. ただ聖霊が臨めば-この祈り始めなさい。 1) 創 2:7 神様のいのちの息を吹き込まれた 2) エゼ 37:1-10 みことば、いのちの息を預言しなさい。 3) ヨハ 20:22 聖霊を受けなさい。聖霊を飲むことができる。</p> <p>△神の国が悟れるようになって、やぐら、旅程、道しるべを続けて祈ったが、神様が世界福音化する場に連れて来られた。皆さんのゆえに家系が生かされて、いる所に神の国が臨めば良い。この契約を次世代に伝達する必要がある。</p> <p>△福音が何か知って本当に祈りの答えを受ければ、私の考え、私の主張が必要なくて、未来を心配する必要もない。神様が確かに準備して見せられる。</p>	<p>□序論_礼拝(祈り)するとき起こること</p> <p>1. <u>神の国</u>のことが成り立つ。</p> <p>1) マタ 6:33 神の国と神の義を求めなさい 2) マタ 12:28-30 聖霊が臨んで暗闇が縛られて神の国が臨むようになる 3) 使 1:3 神の国のことが成り立つことを 40 日間説明 4) Ⅲヨハ 1:2 あなたのたましいが幸いを得ているように、すべての点で幸いを得、健康であるように。</p> <p>2. 礼拝と祈りの<u>価値</u>を分かち合え</p> <p>1) 懸け橋 (流れ) 2) みことば、祈り、救い (伝道) に対する流れがある。 3) 世界を動かす最高の時間</p> <p>3. <u>力</u>を受けることを約束</p> <p>1) 世の中が与えない霊力 2) 天から与えられる知力 3) 霊肉ともに体力 4) 光の経済を回復する経済力 5) 237-5000 を生かす弟子を付ける人材力</p> <p>□本論</p> <p>1. 生きた礼拝-霊的礼拝 一人でする礼拝 1) やぐらの祈り 7 やぐら-待ちなさいということは、これから先に祈りなさいということだ。 2) 巡礼者の祈り 7 旅程-道を行かなければならないので準備しなさいということだ。 3) 見張り人の祈り 7 道しるべ-このとき、みことばが成就する。</p> <p>△これを祈りで味わうのだ。世界福音化する祝福が来ている。悟れば他の世界が見える。</p> <p>2. 答え (見つける会見の天幕) -神殿礼拝 1) 世界福音化する力が臨む時間 (使 2:1-4) 2) 未来を見るみことばの時間 (使 2:14-21) 3) 光の経済を回復する時間 (使 2:43-45) -献金</p> <p>3. 天幕-現場礼拝 1) 私の中に、家に 2) 産業、学業-現場に 3) 教会に三つの庭があるべきだ。地の果てまで行くことだから。 △1 番ができるとき、時空超越が何か知るようになる。2 番の力を見ると 237 が国と 5000 種族が見える。3 番を分かたら、なぜイエス様が三つの庭を重要に考えられたのか分かるようになる。このとき、神様は時代的人物を送られるのだ。</p> <p>□結論_時空超越、神の国が見える。空前絶後の答えが来る。</p> <p>創 1:27 神のかたちで創造 創 2:7 いのちの息を吹き込んで力を与えられる マタ 12:28-30 聖霊が臨めばサタンが縛られて神の国が臨むのだ 使 2:14-21 男女のしもべに聖霊が注がれる、そのとき未来を見るようになる 使 12:1-25 ともに祈るとき、天の御使いを送って、神様の働きを成し遂げられる 使 27:24 昨夜、主の使いが私に話した。礼拝して祈るとき、主の使いが使いをする。 黙 8:3-5 皆さんの祈りが一つももれなく御座に運ばれる。時刻表がある。器に入れられている。この使いも御使いがする。</p>